



環境にやさしい木質系エコボードの開発

キーワード 木粉、リグノセルロース、熱可塑性樹脂(PP、PLA)、相溶化剤、熱圧・押出成形

研究内容の概要： 従来よりも多くの木粉量(含有量 80%以上)用い、高強度な木粉-熱可塑性樹脂複合体の開発を行いました。

農林産廃棄物の有効利用

挽き粉木粉、モミガラ、竹粉、モモ・アングの種子粉末など、リグノセルロース成分の有効利用

成形手順：材料の混練→熱圧成形、または押出成形→木プラ成形物



ヘンシェル型ミキサー



各種の木プラ製品の写真

特長／効果

- 環境温和で、資源・エネルギーに対し高い利用効率を示す新素材
- 木質感が大きい材料
- 色んな形状に成形が可能
- 木プラ製品のリサイクル、再利用・再成形が可能

利用／用途

- 住宅建築の内装資材
- 家具材料
- 自動車の内装ボード
- 園芸ポット
- 装飾品など

知的財産権等情報		農学部 バイオサイエンス学科	岡本 忠
特許出願	特開 2004-009299		高谷 政広
論文等	2編	URL: http://nara-kindai.univ.jp/index.html	
連絡先: 近畿大学 リエゾンセンター(KLC)		〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1	
e-mail: klb@itp.kindai.ac.jp		TEL: 06-6721-2332 FAX: 06-6727-4435	
URL: http://ccpc01.cc.kindai.ac.jp/KLC/index.html			